

地域還元事業(首里城)(令和3年度)

別添 9

No.	行催事・事業名等	概要	実施における留意点等
1	首里城フラワーロード事業	首里城周辺の自治会等と協働で龍潭通り(県道)をフラワーロードとして草花で装飾し、首里城周辺の沿道の景観向上、および地域の活性化、首里城公園の魅力向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・龍潭通り会及び周辺自治体との調整が必要。 ・指定管理者が道路占用許可を取り、苗及びプランターを用意し、龍潭通り会及び周辺自治体と協同で設置している。 ・日常の灌水は通り会の店舗が実施している。
2	首里城下にチョウを飛ばそう会との連携	地域団体(「首里城下にチョウを飛ばそう会」)と連携して、食草植栽・苗木配布・野外観察会等の実施で自然と触れ合う公園環境を提供し、公園の魅力向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・会の役員として、地域連携の一環として活動に携わっている。 ・総会や役員会の調整、講演会や野外観察会、植栽活動等の対応、4回/年の会報発送準備等を行っている。
3	美御水の奉納祭	首里観光案内所と連携し、首里王府の伝統行事として行われていた首里城への美御水の奉納祭を正殿等で実施する。琉球王国時代祭祀等の「無形の展示」で首里城や琉球文化への理解促進、公園の魅力向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者と実施内容及び当日の安全管理などの調整が必要 ・NRなどメディアへの告知は沖縄美ら島財団が協力している。
4	首里城復興祭	毎年11月に公園内外において、地元自治体(沖縄県、那覇市)、地域団体(首里振興会)と連携し、イベントを実施する。園内外での琉球王国文化のPRにより観光振興に寄与するとともに、利用促進に貢献する。 実行委員会形式で実施しており、実行委員会の事務局として取り組んでいる。国や沖縄県・那覇市、地域団体、観光関連事業者など多くの団体が構成員となっており、観光振興や行政連携、地域連携の観点がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会事務局として、運営、人員派遣、運営資金調達を行う。 ・実行委員会に加入し、会員団体との調整が必要である。 ・沖縄美ら島財団の資産である衣裳・備品を使用しており、継続には同財団との調整が必要である。

公園関連事業(首里城)(令和3年度)

No.	件名	実施目標・概要
1	「首里城公園友の会」の活用	首里城公園友の会が企画し、首里城や琉球王朝の専門家による解説会や講演会を実施する。また、夏季と冬季にイヌマキ育樹祭を開催し、首里城正殿の修繕に備えて育樹を行う。
2	泡盛に関する普及啓発	関係機関と連携し、国営公園の銭蔵等を活用して、泡盛の製造工程紹介パネルや酒器の展示、解説、泡盛の試飲を実施し、琉球泡盛文化に関する普及啓発と国営公園の利用促進を行う。
3	琉球漆芸研究及び琉球染織研究	王朝を支えた漆芸技術を調査研究する。また、琉球王朝時代の染織品について、専門的技法を解明し染織技術の再現に取り組む。調査研究や復元資料等は本施設や県営公園他で展示し、PRを通じて国営公園の魅力向上と利用促進を図る。
4	琉球食文化調査業務	王朝時代の食文化にまつわる事項の解明による魅力向上を図るため、身近な“食”という視点から、王家に伝わる古文書「尚家文書」等の調査を行い、その成果を企画展や案内に積極的に活用し、来園者へ首里城や琉球王朝の歴史・文化についてより理解を深める機会を提供する。